

# I-O DATA

M-MANU200528-02

## 21.5型フルHD対応液晶ディスプレイ LCD-MF221Xシリーズ 取扱説明書

この度は弊社液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いします。

### 画面で見るマニュアルを活用しよう

【画面で見るマニュアル】は、表示の調整/設定方法や本製品の仕様などを記載しています。  
【画面で見るマニュアル】は、弊社ホームページ上でご覧になるか、ダウンロードしてお使いください。

#### ▼ホームページ上で参照する

- ①以下の弊社ホームページを開きます。  
<http://www.iodata.jp/product/lcd/wide/lcd-mf221x/support.htm>
- ②該当型番の【ダウンロードページ】をクリックし、サポートライブラリを開きます。
- ③取扱説明書等の【ガイド】のアイコンをクリックします。

#### ▼ダウンロードする

- ①以下の弊社ホームページを開きます。  
<http://www.iodata.jp/product/lcd/wide/lcd-mf221x/support.htm>
- ②該当型番の【ダウンロードページ】をクリックし、サポートライブラリを開きます。
- ③ご使用のOSを選択します。
- ④サポートソフトをダウンロードします。

※【画面で見るマニュアル】やソフトウェアをご利用になる場合は、インターネットへの接続が必要です。

### ハードウェア保証書

型番	LCD-MF221X シリーズ	ご購入日	
保証期間	ご購入日より 36 ヶ月間有効です 液晶パネル(バックライト含む)は、 ご購入日より 12 ヶ月間有効です	住所・店名	
ふりがな		ご販売店様へ	
お名前		1. お客様へ商品をお渡す際は必ず販売日をご購入日欄に記入し貴店名・住所・真店印をご記入ください。	
客		2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられません。	
様		取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、商品と本保証書をご持参の上お買い上げの販売店または、弊社(表面修理センター)にご依頼ください。	
		☆印の箇所は楷書で明確にご記入ください。 ・記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられません。ご注意ください。販売店欄は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。 また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。	

### ユーザー登録、サポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にS/N(シリアル番号)が必要な場合があります。S/Nは本製品の背面に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

↓ S/N(シリアル番号)をメモしてください。

ユーザー登録 <http://www.iodata.jp/regist/>

直販サイト「アイオプラザ」より  
①修理品をばい、すべての社製品を修理中。  
②万一でも安心の製品保証サービス受付。  
③新規会員登録で、無料ポイント1,000円分進呈。  
※特約内容は予告なく変更する場合がございます。

アイオプラザ [www.ioplaza.jp/pkg.htm](http://www.ioplaza.jp/pkg.htm)

### 安全にお使いいただくために

本書は、ご使用の際に重要な情報や、お客様や他の人々の危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。本書は、必要なときにすぐ参照できるように、お手元に置いてご使用ください。お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をとお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

#### ■絵記号の意味

- この記号は注意(警告を含む)を促す内容を表すもので、記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- この記号は禁止の行為を告げるもので、記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- この記号は禁止の行為を告げるもので、記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- この記号は禁止の行為を告げるもので、記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

#### ⚠危険 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。

●本製品を修理・分解・改造しないでください。火災や感電、破損、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

#### ⚠警告 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定されます。

●本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。警告、注意表示を無視すると、人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、不期せぬトラブルが発生する可能性があります。本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

●異常な音や臭いがしたり、加熱、発熱したときは、すぐに使用を中止し、弊社サポートセンターにお問い合わせください。電源を切って、ACコンセントからプラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●本製品の取り付けは、必ず本書で接続方法を正確になり、以下にご注意ください。●作業の前、本製品を接続する機器およびその周辺機器の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜いてください。プラグを抜かずして作業を行うと、感電および故障の原因となります。●接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。●ケーブルの毛の芯が露出したり、引つ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などを行わないでください。火災や故障の原因となります。●接続するネットワークケーブルを間違えると、ネットワークケーブルから発熱したり火災の原因となります。

●本製品の移動の際は、まず本製品を接続している機器・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜いてください。プラグを抜かずして移動を行うと、感電および故障の原因となります。

●本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。●火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺のご使用は、特にご注意ください。●表示面に水漏れなどをつけたまま放置しないでください。水漏れなどがついたら、すぐに乾拭きするか柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくとも表示面が変色したり、シミの原因となります。また、水分が内部へ入ると、故障の原因となります。

●ぬれた手で本製品を扱わないでください。感電や、本製品の故障の原因となります。

●故障や異常のまま、通電しないでください。本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外ししてください。また、本製品に通電をしないでください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

●本製品はAC100V専用です。指定以外の電圧で使用しないでください。

●液晶パネルから濡れた液体(液晶)には触れないでください。誤って液晶パネルの表示面を破損し、中の液体(液晶)が漏れた場合には、液体を口したり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。万一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。

●液晶パネルの裏面を破損し、中の液体(液晶)が漏れた場合には、液体を口したり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。万一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。

#### ⚠注意 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定されます。

●液晶パネルは以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因となる場合があります。●直射日光の当たる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●湿度度の高い場所 ●水気が多い場所(浴室、浴室など) ●狭い場所 ●腐食性ガス発生中(O<sub>2</sub>、H<sub>2</sub>S、NH<sub>3</sub>、SO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>など) ●静電気の発生しやすい場所 ●熱の発生する近く(ストーブ、ヒーターなど) ●強い電磁波・電圧の発生する物(携帯電話、電圧、ラジオ、無線LANなど)

●保護、保護性の高いものに近く(しゃうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど) ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがりやすい場所

●本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。●落としたり、衝撃を加えたりしない ●重いものを上にのせない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの部品を置かない ●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの物を入れない

●ケーブルについて ●ケーブルは足などに引つ張らないように、記録してください。足を引く場合、とけがや接続機器の故障の原因となります。●熱線器具のそばに設置しないでください。ケーブル破損が原因となり、感電・発熱などの原因となります。●動作中ケーブルを強く動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破損などの原因となります。

●眼精疲労について ディスプレイを見る作業をするときは、作業時間を300〜1000回の明るさにしていただきます。連続作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼精疲労が蓄積されます。

●電源を入れた状態で、お出かけ、構っておし、逆さまにして使用しないでください。内部に熱がこもり、発火のおそれがあります。

### お取り扱い上の注意

●画面の焼き付きを防ぐために 同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。焼き付きを防ぐために次のことを行ってください。●パソコンディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。●明るく、省電力機能またはスリープモード機能をご使用ください。

●お手入れのために ●表示面が汚れた場合は、脱脂剤が染みかききれいな布で軽く拭き取ってください。●表示面以外の部分は、柔らかい布に水または中性洗剤を混ぜて軽く拭き取った後、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。●表示面に水漏れなどをつけたまま放置しないでください。水漏れなどがついたら、脱脂剤が染みかききれいな布などで拭き取ってください。また、水分が内部へ入ると、故障の原因となります。

●バックライトについて 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなった、チラツいたり、発熱したり、新しい液晶パネルへの交換が必要ですが、ご自身の交換は絶対しないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。●液晶パネルは非常に高価です。有料となる液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

●有寿命部品について 本製品には、有寿命部品(バックライト、アルミ製解凍パネル)が含まれています。有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境(温度湿度など)の条件により異なります。本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

●連続使用について 本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではございません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続のご利用は避けてください。

●その他 ●ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。●表示面の奥面を押さたり、その部分に過度の負担がかかる状態を長時間維持しないでください。ディスプレイが破損するおそれがあります。●ディスプレイの表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどで押しついたり、叩いたり、こすったりしないでください。●表示面に点滅(点灯しない点)や点灯したままの点がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.0005%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。●液晶パネルは非常に高価です。有料となる液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

●液晶パネルは非常に高価です。有料となる液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

### 1.準備しよう 箱の中身を確認します

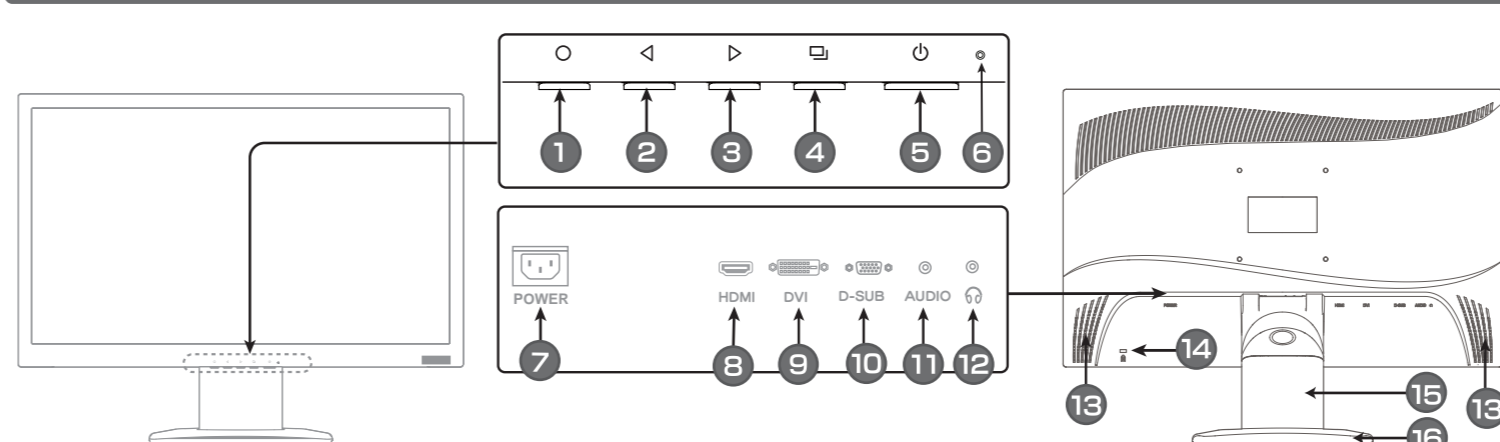
- 液晶ディスプレイ本体
- 台座ネック
- 台座底板
- LCD-MF221Xシリーズ 取扱説明書(本書)

- アナログ接続ケーブル※(約1.8m)
- デジタル接続ケーブル(約1.8m)
- ACケーブル(約1.8m)
- オーディオケーブル(約1.8m)

※PC-9800シリーズおよびApple Macintoshシリーズでアナログ接続ケーブルをお使いになる際には、別途市販の交換アダプターが必要な場合があります。

●万一、不足品がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください。●箱・梱包材は大切に保管し、修理など輸送の際にご使用ください。

### 2.各部の機能説明 下記では、台座底板を液晶ディスプレイ本体に取り付けたあとの図で説明します。



- 1 [M] (メニュー) ボタン 調整/設定メニューの表示、調整/設定メニューのキャンセルなどに使います。メニューが表示されていないときに長押し(約3秒)でメニューをロック/ロック解除できます。
- 2 [L] (左選択) ボタン※1 調整/設定メニューの選択や調整値を減らすときに使います。
- 3 [R] (右選択) ボタン※1 調整/設定メニューの選択や調整値を増やすときに使います。
- 4 [P] (入力/AUTO) ボタン アナログ/デジタル/HDMI入力の切替や調整/設定メニューの決定などに使います。長押し(約2秒)でアナログ入力時の位置調整(自動行入)を行います。
- 5 [ON] 電源ボタン 電源のON/OFFを行います。
- 6 LEDランプ 電源がONになるとLEDランプが青色に点灯し、省電力モード時は青色になります。
- 7 POWERコネクタ 添付のACケーブルを接続します。
- 8 HDMIコネクタ 市販のHDMIケーブルを接続します。
- 9 DVIコネクタ 添付のデジタル接続ケーブルを接続します。
- 10 D-SUBコネクタ 添付のアナログ接続ケーブルを接続します。
- 11 AUDIOコネクタ 添付のオーディオケーブルを接続します。
- 12 ヘッドホン端子 ヘッドホン/イヤホンやスピーカーを接続します。
- 13 スピーカー 音声を出力します。
- 14 盗難防止ホール 必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。
- 15 台座ネック 別途VESAアームなどの固定器具を取り付ける場合は、外すことができます。
- 16 台座底板 本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付け方を【3.設置しよう】をご覧ください。

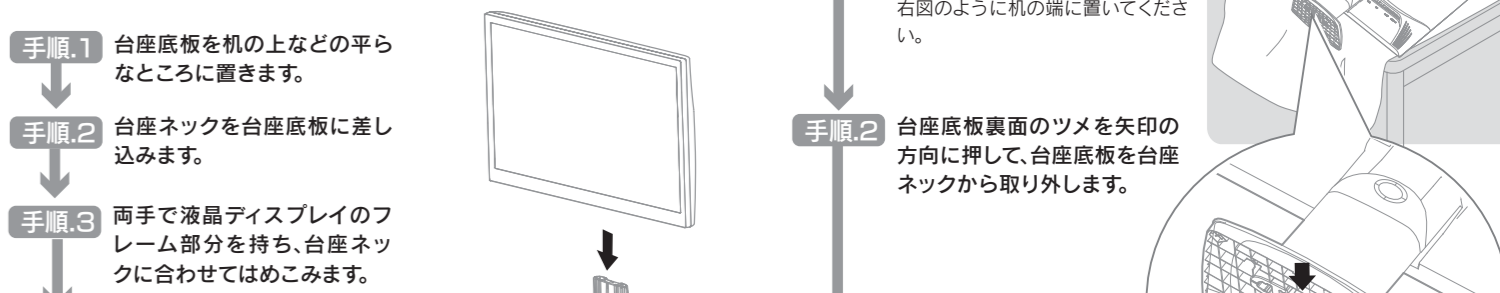
※1メニューが表示されていないときに押すとショートカットメニューが表示されます。ショートカットメニューは輝度、コントラスト、ボリュームの調整ができます。

### 3.設置しよう

- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
- 作業の際には、ディスプレイ部(表示面)を手で強く押さえないようにご注意ください。液晶パネルが故障または破損するおそれがあります。

#### 台座を取り付けるには

本製品を箱から取り出した時点では、台座ネック、台座底板は外された状態になっています。本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座ネック、台座底板を取り付ける必要があります。



手順1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順2 台座ネックを台座底板に差し込みます。

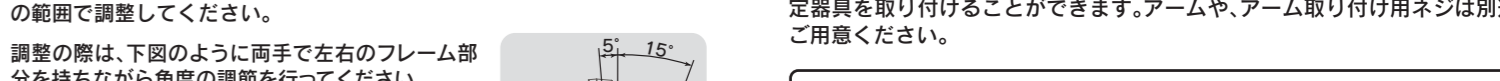
手順3 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネックに合せてはめこみます。

手順4 台座底板のツメの部分を矢印の方向に押し広げて、ツメ部分がみ合っていることを確認してください。

ツメを押し広げる

#### チルト調整

本製品のディスプレイ部は前に5°、後ろに15°の範囲で調整してください。調整の際は、下図のように両手で左右のフレーム部分を持ちながら角度の調節を行ってください。



- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
- 作業の際には、柔らかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにご注意ください。
- 電源を切り、全てのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
- ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。
- 取り外したネジ、台座は大切に保管してください。

#### アームを取り付けるには

必要に応じて台座を取り外し、VESA規格に準拠した市販のアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用ネジは別途ご用意ください。

- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
- 作業の際には、柔らかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにご注意ください。
- 電源を切り、全てのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
- ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。
- 取り外したネジ、台座は大切に保管してください。

手順1 机の上などの平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして本製品を置きます。図のように机の端に置いてください。

手順2 取り外しボタンを押しながら台座を手前に引き抜きます。

手順3 図の4箇所のネジ穴を利用してご用意いただいた固定器具を取り付けてください。

●固定用のネジは、「M4×10mm」のものをご用意ください。●本製品のスタンドを除いた質量は、約4.3kgです。固定器具は本製品の質量に耐えられる100mmピッチのものをご用意ください。

●この範囲以上に倒してご使用になると、本製品が転倒または破損するおそれがあります。●ディスプレイ部(表示面)を手で押さえないように気をつけてください。液晶パネルが故障または破損するおそれがあります。●チルト調整の際には、手や指をはさまないように気をつけてください。

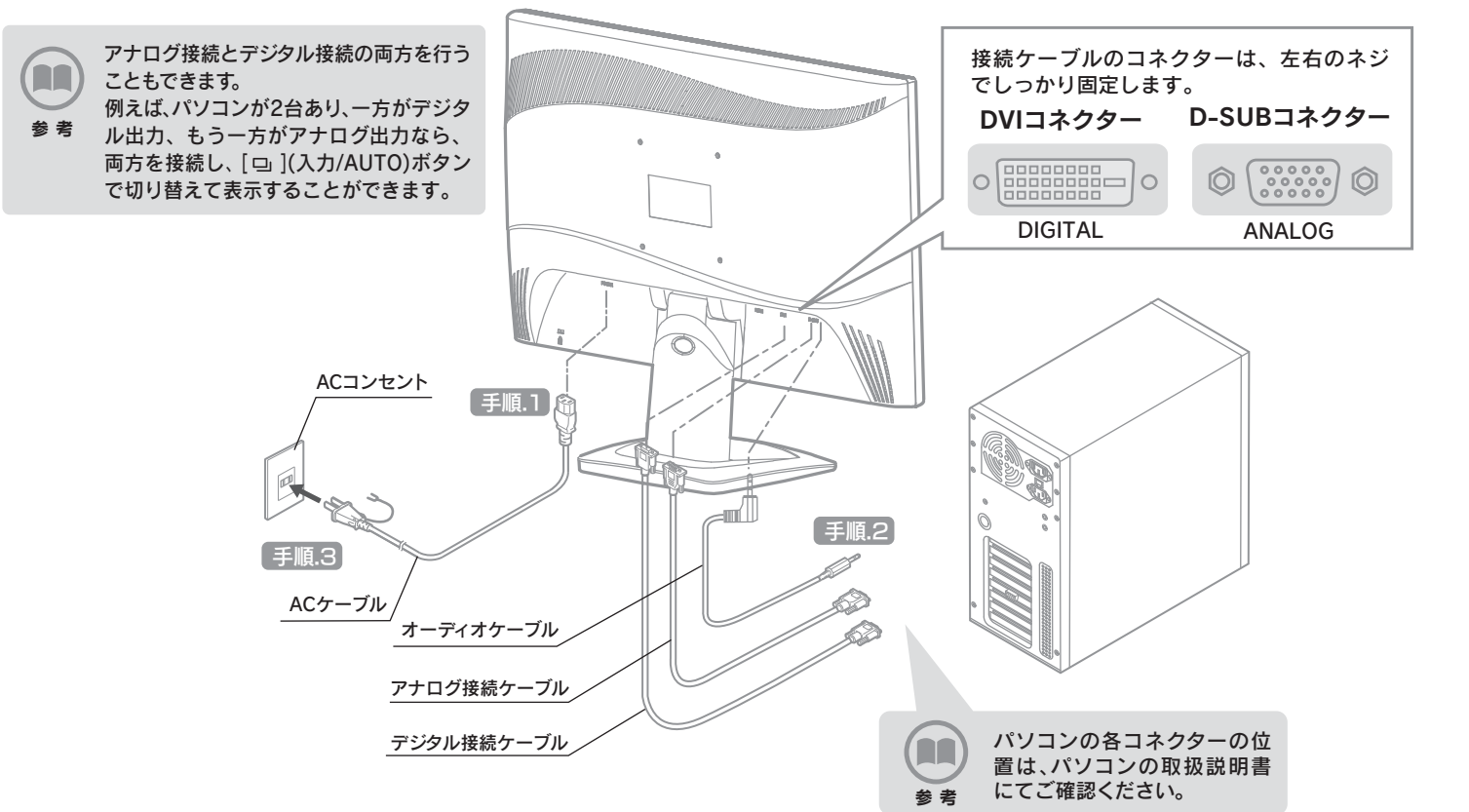
## 4.接続しよう

### パソコンと接続する場合

- 手順1** 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。
- 手順2** 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。  
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。
- 手順3** 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

**警告**

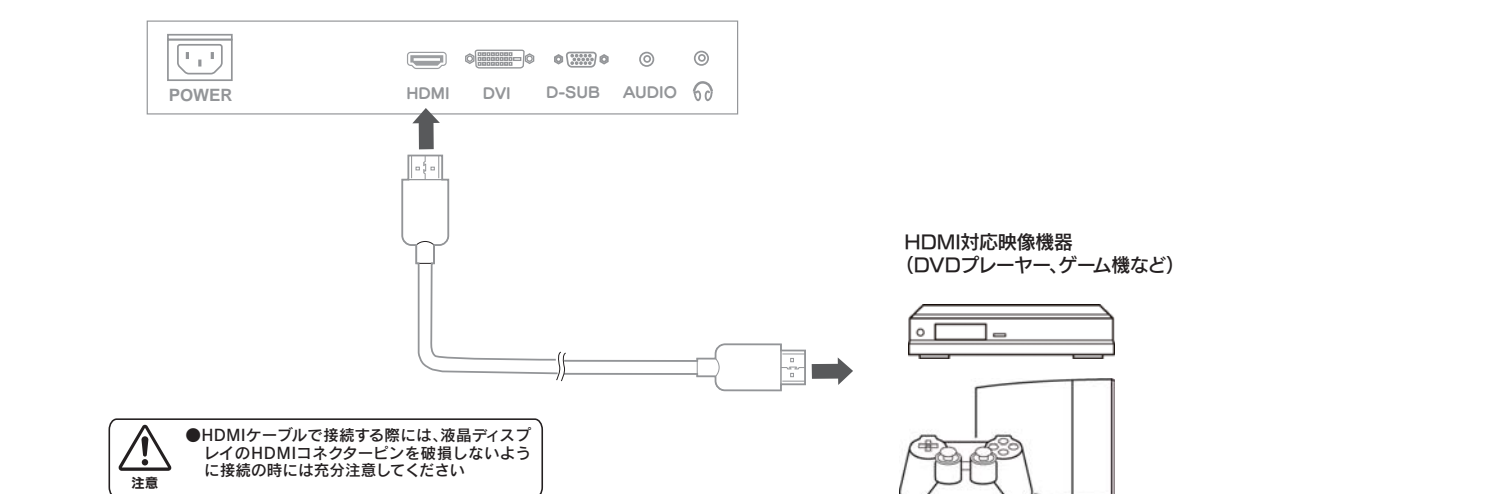
- アースを接続してください。アースが接続されない状態で万一故障した場合、感電のおそれがあります。
- アース接続は、必ず電源プラグをACコンセントにつく前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- アースノード線をACコンセントに挿入、接触させないでください。アースノード線を使用し、ACコンセントに挿入、接触させると、火災・感電の原因になります。



アナログ接続とデジタル接続の両方を行うこともできます。例えば、パソコンが2台あり、一方がデジタル出力、もう一方がアナログ出力なら、両方を接続し、[ ] (入力/AUTO) ボタンで切り替えて表示することができます。

### HDMIケーブルで接続する場合

HDMIケーブル(市販品)で本製品のHDMIコネクタとHDMI対応映像機器(DVDプレーヤー、ゲーム機など)を接続します。

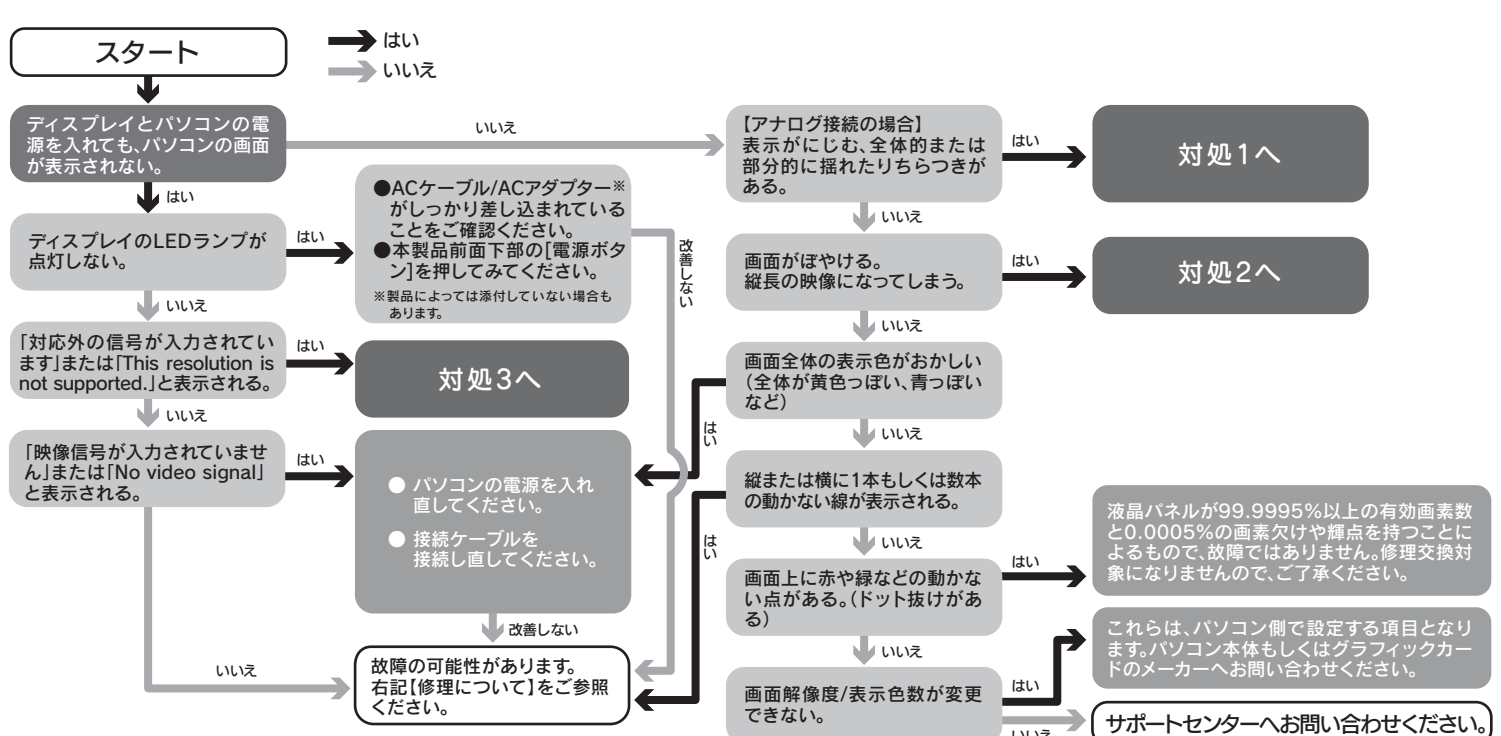


## 困ったときには

### よくある質問

- Q1** 液晶ディスプレイのスピーカーから音が出ない
- A** 液晶ディスプレイとパソコンが正しくオーディオケーブルで接続されているかご確認ください。
- A** 液晶ディスプレイ前面下部のボタンで、音量を調整してみてください。また、パソコン本体側の音量を上げてみてください。
- A** 液晶ディスプレイに外部スピーカーやヘッドホンなどを接続している場合は、取り外してください。
- A** パソコン側の音声出力がミュートになっていないかご確認ください。

### トラブル解決フローチャート



- 対処1**
- その1 [入力/AUTO] ボタンを長押しして自動調整を行ってください。それでも改善されないようであれば、調整/設定メニューから[手動調整]の各メニュー、[その他]の[スムージング]を調整してください。(画面で見るマニュアル参照)
- その2 各OS毎のリフレッシュレート(垂直周波数)を60Hzや75Hzにしてみてください。リフレッシュレートの設定を「60Hz」や「75Hz」に変更することにより改善される場合があります。OSごとの変更手順は以下をご覧ください。
- Windows Vista®の場合**
- [個人設定]→[画面の設定]→[詳細設定]タブ→[詳細設定(詳細)]ボタン→[モニタ]タブ→[画面のリフレッシュレート]
- Windows XP/2000の場合**
- [画面のプロパティ]→[設定]タブ→[詳細設定(詳細)]ボタン→[モニタ]タブ→[画面のリフレッシュレート]

- 対処2**
- 「画面全体がぼやける」「縦長の映像になってしまう」という場合は、パソコンで設定されている解像度が本製品に最適な解像度になっていない可能性があります。パソコンの解像度を本製品の最大表示解像度に設定してください。(画面で見るマニュアル(ハードウェア仕様)参照)
- ご使用のパソコン環境によっては最大解像度が選べない場合があります。その場合は、最大解像度が選択可能なグラフィックドライバをパソコンメーカーまたはグラフィックカードメーカーから入手してください。

## 修理・回収・リサイクル

### 修理について

- 1.依頼前に確認すること
- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について
- 保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。※ハードウェア保証書に記載された保証期間にかかわらず、パネル、バックライトは一年保証となっておりますのであらかじめご了承ください。
  - 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。※弊社が販売終了してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。また、その際には同等の後継製品などで対応させていただく場合がございます。
- ②これらをご確認ください
- 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可) ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
  - 下の内容を書いたもの 返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)
  - ③修理品を梱包してください
  - 上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
  - 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
  - ご購入時の製品箱がない場合は、以下のように慎重に梱包してください。梱包が不十分ですと、輸送中に製品が破損してしまいます。(梱包が不十分のために輸送中に製品が破損した場合は、有料修理となりますのでご注意ください。)
  - ◆液晶パネル部分に、保護するための板やダンボールなどをあててください。
  - ◆製品が動かないように、緩衝材は上下左右、台座周辺に十分にご用意ください。
- ④修理をご依頼ください
- 修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。※修理の際に弊社の品質基準に適合した相当部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。
  - 送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

- 2.修理品の依頼
- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。
- ①シリアル番号などをメモに控え、お手元に保管ください
- お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、ご送送いただいた日付をメモに控え、お手元に置いてください。
- ※製品名(Model Name)、シリアル番号(S/N)は、製品背面に貼られているシールに印字されています。

### 液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

- 法人のお客様は
- 弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりを行っております。詳細は、右記リサイクル窓口「アイ・オー エコステーション」までお問い合わせください。
- ご家庭でお使いのお客様は
- 弊社では「資源有効利用促進法」にもつき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社がユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。回収・リサイクルのご案内、お申し込みについては、右記リサイクル窓口「アイ・オー エコステーション」にて承ります。
- 料金について
- 液晶ディスプレイ本体の「PCRリサイクルマーク」の有無により料金が異なります。なお、PCRリサイクルマークがない液晶ディスプレイを2003年10月1日以降にご購入、ご家庭でご利用いただきましたお客様には弊社が無料でPCRリサイクルマークを提供し、回収・再資源化いたします。詳細は弊社ホームページをご覧ください。
- <http://www.iodata.jp/support/>

- リサイクル窓口
- 「アイ・オー エコステーション」専用ダイヤル
- 電話：076-260-3616
- ※受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
- ※リサイクルに関するお問い合わせは、専用ダイヤルへおかけください。
- その他のご質問につきましては、右記お問い合わせ窓口へご相談ください。

- VCCI規格について
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づきクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。その後、Windowsを再起動します。
- J-Mossについて
- この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法(JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
- <http://www.iodata.jp/jmoss/>

## お問い合わせについて

- 本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。
- 1.ホームページを確認する
- 【困ったときには】で解決できない場合は、サポート web ページ内の「製品Q&A、News」などをご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にしてください。
- 製品Q&A、Newsなど
- <http://www.iodata.jp/support/>
- 2.解決できない場合は
- それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口

住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
アイ・オー・データ第2ビル  
株式会社 アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話：本社 076-260-3633 東京 03-3254-1092  
FAX：本社 076-260-3360 東京 03-3254-9055  
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

■お知らせいただく事項について

- 1.ご使用の弊社製品名
- 2.ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
- 3.ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
- 4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

- 【ご注意】
- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
  - 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようお願いいたします。
  - 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
  - 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出品製造品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
  - 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

- 保証規定
1. 〈保証内容〉  
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容に基づき、無料修理いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品もお返し致しません。
  2. 〈保証対象〉  
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品は保証の対象とはなりません。
  3. 〈修理依頼〉  
修理を弊社へご依頼される場合は、製品と本保証書を弊社へお持ち込み頂きますようお願い致します。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際に必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願い致します。
  4. 〈保証適用外〉  
保証書をご提示いただきましても次の場合は有料修理となります。  
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。  
2) 修理ご依頼の際、本保証書のご提示がいただけない場合。  
3) 本保証書の所定事項(お名前、ご住所、販売店名)が未記入の場合、または字句が書き書き換えられた場合。  
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、盗害、その他の天災地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。  
5) お買上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃など取り扱いが不適当なため生じた液晶パネルの傷を含む故障もしくは損傷。
  - 6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。  
7) 取扱説明書の記載の使用法または注意に反する取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
- おねがい
- 修理品送先
- 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
アイ・オー・データ第2ビル  
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター

アイ・オー・データ機器

2009.2.4

デジタルライフの夢を拓ける

株式会社 アイ・オー・データ機器

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
ホームページ <http://www.iodata.jp/support/>

大豆インキを  
採用しています

地球環境を守るため、  
再生紙を使用しています

Copyright (C) 2008-2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.